

# ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和6年 1月号

この度、震災などの被害に遭われた方々に謹んでお見舞い申し上げます。日頃から防災意識を高めているつもりでも、咄嗟の判断を求められた時にどう考えて行動するかを改めて考えさせられます。補聴器や人工内耳の電池の充電や予備も防災鞆に入れていただけます様、再度お確かめ下さい。また、冬場は、外との温度差が激しくイヤモードに汗が溜まることで、耳垢がびっしりついてしまうことがあります。時々のお掃除と保護者の方が耳に当て、補聴器の聞こえ方のチェックを確認をお願いします。

## 絵本のコーナー

「『絵本は良いよ!』って言われますが、どうも興味がわなくて・・・」というお話をママ達からよく聞きます。最近はおとんどのご家庭で大型画面でのテレビやYouTubeを見る機会が増え、そちらの方がしっかりと、静かに見ていてくれるので・・・しかし、そこには大人との言葉のやりとりは少ないですね。小さい時に『いないいないばあ』を楽しんだ様な感覚で、次のページを開いたら・・・「じゃーん!」という様な「しかけ絵本」を大人が仕掛け、一緒に楽しむ時間を一日のどこかに作っていただければ、と思います。この習慣を絵日記の時間に発展させていくこともお勧めしています。ひよこ組で過ごし、4歳になった子は、寝る前の絵本タイムにお風呂で一旦外していた補聴器を「もう一度つけて」と言ってくれるそうです。

絵本から音が  
しそう!!



12月14日  
クリスマス会!!

今年は7家族が集まってクリスマス会を楽しみました。自分たちの作ったツリーなどを飾り付けるところから始まり、合奏をしたり、ソリ遊びをしたり。途中から現れたサンタさんを初めて見た子がいたかもしれませんね。一人一人プレゼントを手渡してもらい、最後には記念撮影もしました。まだまだ集団を意識しにくい年齢ですが、一年前、一年後と節目を通して比較すると全く違った子どもの姿があると思います。

次回の【集団活動&学習会】1月19日（金）10時～11時（予定）

## 本校幼稚部所属 前田有紀教諭のお話

（本校で幼・小・中・高時代を過ごし、母校で教育に携わっている教諭です。  
希望者は担当まで）

### 【ろう・難聴教育研究会主催学習会】

本校幼稚部棟の廊下に紹介しています『聴こえない・聴こえにくい子どもの理解のために』の著者である南村洋子先生のオンライン講座がありました。教師として、また聞こえない子どもを育てた母として、娘の成長から教えられたことを中心に話してくれました。最後に「きこえない世界で生きる、という事を理解している様で理解していないことばかり・・・私もまだまだです」とおっしゃっていました。その姿に深く心が揺さぶられました。（個人の感想です）

また、次回の講座の案内が来れば(zoomです)皆さんにもご紹介したいと思います。

### 【PHONAK社主催学習会】

第1回小児難聴セミナー 2月18日(日)申し込み締め切り(2月15日先着順)  
これはご家族向け、と教師向けの講座に分かれています。  
別紙ご参照の上、各自でお申し込みいただくか、担当にお伝え下さい。

